



桜だより



2022年10月3日発行

元気な歌声が…!(^^)!



朝、職員室で仕事をしていると、1・2年生教室から子どもたちの元気な歌声が聞こえてきます。その歌声を聞いていると、「今日も一日頑張ろう」と元気が出てきます。日本の小学校では、毎朝、各教室から歌声やリコーダーの音色が聞こえてくることは当たり前の日常でしたが、コロナ禍で歌も演奏もダメという日々が続いていたことを考えると、とても懐かしい気持ちになりました。

1・2年生の歌う曲は日によって違うようですが、先日は校歌が聞こえてきました。まだあどけない子どもたちが、リオ日学設立当時の関係者の皆様の願いがこもった歌詞、「文化日本の使命をここに（1番）」「日伯文化の懸け橋築く（2番）」「明日を担う理想を胸に（3番）」と歌っているのを聞くと、きっとこの子たちはそれぞれの可能性を切り開きながら、立派に成長していくんだなと感じることができました。子どもたちの10年後、20年後の姿を想像すると、心がわくわくしてきます。

早いもので今年度の折り返し点を迎えました。今月10月は文化祭、11月には宿泊学習など、大きな行事も控えています。後半6か月も子どもたちの成長のために、教職員一同気を引き締めて全力で関わっていきます。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。



親子安全教室

9月23日（金）に親子安全教室を開催しました。児童生徒の避難訓練は毎月1回実施していますが、それとは別に、年に1回、親子で安全について学びます。当日は、今年度から始めたWhatsAppを使っの緊急時の連絡訓練の他、不審者侵入時の避難訓練（児童生徒）、総領事館から安全担当領事の河田様を講師としてお迎えした安全学習会、そして、緊急時の引き渡し訓練を行いました。

安全学習会は親子で参加し、泥棒にあわないために気をつけることと、ピストルの恐ろしさについてのお話などを伺いました。具体例を示していただきながら、どうしたら被害にあわないのかなどの方法を教えていただきました。残念ながらリオの犯罪件数は少なくなっていないです。今回教えていただいたことをしっかりと守りながら、安全な生活が送れるよう十分に注意していきたいと思ひます。



学校昼食会をより楽しく！

今、学校昼食会は8つのグループに分かれて、お話をしながら食べています。それぞれのテーブルには先生や事務長が入っていますが、席は2週間ごとに抽選で移動しますので、いろいろな人と食べることになります。これまでの黙食とは違い、会話を楽しみながらの昼食会となっています。



本を読もう、活字に親しもう！

代表委員会で決めた10月の生活目標は「本をたくさん読もう」です。蔵書が増えたこともあり、先月、図書室隣の部屋を第2図書室として閲覧できるスペースとして整理しました。子どもたちは、借りたい本のところに代本板を入れ、図書貸し出しカードに記入します。文化委員会の子どもたちが定期的に確認し管理します。身近に本があることで、いつでも本を読める環境が整っています。



青空文庫



第2図書室



図書室

現在、日学の図書室の蔵書は、日本の図書約2600冊です。本は毎年買い足されていますので、子どもたちは新しい本との出会いを繰り返しています。この他にも、寄贈いただいた本（青空文庫）を加えると、かなりの蔵書となっています。日本では、10月27日～11月9日が読書週間となりますが、図書室には6年生のおすすめ本が、ポップで紹介されています。



子どもたちにはたくさんのお本の読み、活字に親しんでほしいと願っています。

